

札幌市における犯罪被害者支援の取組について

1 犯罪被害者等支援総合的対応窓口（平成 22 年度～）

2 性暴力被害者支援センター北海道 SACRACH(さくらこ)

平成 24 年 10 月、北海道と共同で開設。専門相談員が医療機関と連携した支援。
平成 29 年度相談件数 212 件（1 月末まで 内新規相談 117 件）

3 札幌市役所公式ホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/shimin/hanzai/index.html>) パンフレット「犯罪被害にあうということ」

4 スマートフォン対応ウェブサイト「ティーンズ・ナビさっぽろ」 (<http://teens-sapporo.jp/>)



5 若年層向けデートDV防止講座

平成 29 年度 市内 6 中学・17 高校・1 大学全 26 回 受講者約 5,387 人

6 犯罪被害者等支援研修

日時 平成 30 年 1 月 29 日（月）

出席者 札幌市職員約 70 人

(1) 犯罪のない安全で安心なまちづくり等に関する条例について
市民文化局地域振興部区政課

(2) 「娘を殺人事件で奪われて」

講師 生井 澄子氏（殺人事件被害者遺族の会「宙（そら）の会」幹事）

(3) 「カウンセラーの立場から見た犯罪被害者支援」

講師 善養寺 圭子氏（北海道被害者相談室室長）

7 「犯罪被害者週間」街頭啓発

日時 平成 29 年 11 月 24 日（金）

場所 JR札幌駅西改札口コンコース

（公社）北海道家庭生活総合カウンセリングセンター、北海道、道警本部など関係機関とともに街頭啓発を実施

「女性のための性暴力被害相談事業」について



1 窓口概要

- (1) 名称 性暴力被害者支援センター北海道SACRACH(さくらこ)
- (2) 開設日 平成24年10月1日
- (3) 開設時間 月曜日から金曜日の13時～20時(土日祝日、年末年始を除く)
- (4) 電話番号 050-3786-0799
- (5) 目的 性暴力による被害者に必要な総合的な支援(相談・カウンセリング等の心理的支援、産婦人科医療、法的支援、警察関連の支援等)を可能な限り一か所で提供することにより、被害者の心身の負担を軽減し、その健康の早期回復を図る。
- (6) 対象者 性暴力・性犯罪による女性の被害者(女兒を含む)
- (7) 支援内容 被害相談(電話・面談)、急性期対応、付き添い支援、ホームページによる情報提供、協力機関の紹介

2 相談概要

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(～1月末)
相談件数(のべ)	215	389	386	348	212
うち新規	120	134	144	142	117
うち再相談	95	255	242	206	95

3 平成29年度内訳(1月末まで)

(1) 相談内容

性暴力計(うち急性期)	強姦	強制わいせつ	DV	性虐待	痴漢	盗撮	その他の性被害	その他の犯罪	被害念慮	その他
142(3)	56	40	9	26	3	0	8	1	0	69

(2) 年代

	～10代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明
相談者	0	11	23	81	49	41	3	4	0
被害時代	29	37	36	24	10	6	0	0	0

(3) 加害者との関係

無面識	知人友人	学校関係	職場関係	交際相手	元交際相手	配偶者	元配偶者	家族	その他	不明
38	26	4	11	3	3	3	3	32	18	1

(4) 相談及び対応の時間帯

～15時	15時～	17時～	19時～
69	71	52	20

(5) 支援内容

相談のみ	傾聴・情報提供	付添支援	医療機関紹介	警察通報	協力機関紹介	その他
3	200	5	1	0	3	0

(6) 地区

札幌市内	道内	道外	不明
131	66	11	4